

# 第40回円通塾

## 90分でわかる太極図説

東洋医学を追及していくとその思想的背景である道儒仏の三教に至りますが、その理解のためには実は太極図説は必須です。これまでの一般の中医学(東洋医学)基礎の世界では、太極図あるいは太極図説については扱われることは殆どなかったのですが、直近の世界レベルの一部の中医学会で見直されるようになり、今日に至ってやっと本物の東洋医学の温故創新が期待されるところです。

六角田中医院では院長が30年前から、道儒仏三教・密教・神道・言霊・数霊等を含めて研究と実践に取り組みつつ、太極図・太極図説について『生命医療は円の医療ーカゴメ歌の謎解きと医療哲学ー』(2007年)、『究極の医療は円通医療』(2015年)の二冊にまとめています。

その内容はこれまでの円通塾で実体験を伴うお話をさせていただいていますが、今回は特に太極図説に焦点を当て、自身の健康と幸福のみならず、原理は同じなので、家庭・国家・世界の健康と幸福にまで広げてお話ししたいと思います。

- ① 宋学の祖・周敦頤(濂溪)の太極図説とは何か
- ② 朱熹(朱子)はなぜ太極図説解を主とする『近思録』が病を救うと言ったのか
- ③ 太極図説はなぜ道儒仏の三教の理解につながるのか
- ④ 『三教指帰』の著者空海は24歳で道儒仏の三教をマスターしていた
- ⑤ 太極図説は東洋医学の基礎のまた基礎
- ⑥ 太極図説の六角田中医院バージョン
- ⑦ 『近思録』がわかると朱子学→陽明学→江戸時代→明治維新がわかってくる
- ⑧ 修身齋家治国平天下の発想が健康・幸福・平和への近道

日時：平成27年1月24日(土)

14時30分～16時

場所：六角健康サロン

参加費：2000円

御予約：六角健康サロン

TEL 075-253-3777